

野村高金利国際機関債投信 (毎月分配型)

愛称：グローバルアシスト

償還運用報告書(全体版)

第118期(決算日2020年4月15日) 第119期(償還日2020年5月15日)

作成対象期間 (2020年3月17日～2020年5月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行い、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2010年5月27日から2020年5月15日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるノムラ・カレンシー・ファンドスーパーナショナル・ボンドークラスA受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネーマザーファンド受益証券への投資を通じて、国際機関が発行する、信用力の高い、世界の国(新興国を含みます。)の通貨建ての債券を現実的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・カレンシー・ファンドスーパーナショナル・ボンドークラスA受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	ノムラ・カレンシー・ファンドスーパーナショナル・ボンドークラスA受益証券および野村マネーマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・カレンシー・ファンドスーパーナショナル・ボンドークラスA	国際機関が発行する、信用力の高い、世界の国(新興国を含みます。)の通貨建ての債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村マネーマザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
	野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	野村マネーマザーファンド	株式への投資は行いません。
	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近26期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金 分配	騰落 中率				
	円 銭	円	%	%	%	%	百万円
94期(2018年4月16日)	4,870	30	△ 0.6	0.6	—	98.0	4,414
95期(2018年5月15日)	4,662	30	△ 3.7	0.5	—	97.1	4,208
96期(2018年6月15日)	4,416	30	△ 4.6	0.5	—	96.1	3,923
97期(2018年7月17日)	4,532	30	3.3	0.4	—	97.0	3,982
98期(2018年8月15日)	4,081	30	△ 9.3	0.5	—	97.2	3,555
99期(2018年9月18日)	3,933	30	△ 2.9	0.9	—	97.4	3,404
100期(2018年10月15日)	4,085	30	4.6	0.8	—	97.8	3,513
101期(2018年11月15日)	4,014	30	△ 1.0	0.8	—	97.5	3,395
102期(2018年12月17日)	3,994	20	0.0	0.9	—	96.7	3,284
103期(2019年1月15日)	4,029	20	1.4	0.8	—	97.1	3,290
104期(2019年2月15日)	4,060	20	1.3	0.8	—	96.0	3,279
105期(2019年3月15日)	4,048	20	0.2	1.0	—	96.6	3,238
106期(2019年4月15日)	4,109	20	2.0	1.2	—	97.3	3,253
107期(2019年5月15日)	3,952	20	△ 3.3	1.1	—	96.3	3,097
108期(2019年6月17日)	3,892	20	△ 1.0	1.1	—	97.1	2,992
109期(2019年7月16日)	4,026	20	4.0	1.1	—	96.9	3,055
110期(2019年8月15日)	3,762	20	△ 6.1	1.1	—	95.9	2,814
111期(2019年9月17日)	3,842	20	2.7	1.4	—	95.8	2,820
112期(2019年10月15日)	3,795	20	△ 0.7	1.3	—	97.6	2,720
113期(2019年11月15日)	3,801	20	0.7	1.2	—	96.8	2,675
114期(2019年12月16日)	3,918	20	3.6	1.1	—	96.6	2,713
115期(2020年1月15日)	3,909	20	0.3	1.2	—	96.1	2,669
116期(2020年2月17日)	3,854	20	△ 0.9	0.9	—	96.7	2,577
117期(2020年3月16日)	3,248	20	△15.2	1.8	—	95.7	2,142
118期(2020年4月15日)	3,103	20	△ 3.8	1.7	—	95.1	1,998
(償還時)	(償還価額)						
119期(2020年5月15日)	3,051.53	—	△ 1.7	—	—	—	1,904

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 投資信託証券組入比率は、「ノムラ・カレンシー・ファンド・スープレナショナル・ボンドークラスA」の組入比率を記載しております。

* 新興国通貨建ての国際機関債の値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	信 託 券 率
		円 銭	騰 落 率				
第118期	(期 首)						
	2020年3月16日	3,248	—	1.8	—	—	95.7
	3月末	3,107	△4.3	1.7	—	—	96.0
	(期 末)						
第119期	2020年4月15日	3,123	△3.8	1.7	—	—	95.1
	(期 首)						
	2020年4月15日	3,103	—	1.7	—	—	95.1
	4月末	3,053	△1.6	1.5	—	—	9.8
第119期	(償還時)	(償還価額)					
	2020年5月15日	3,051.53	△1.7	—	—	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

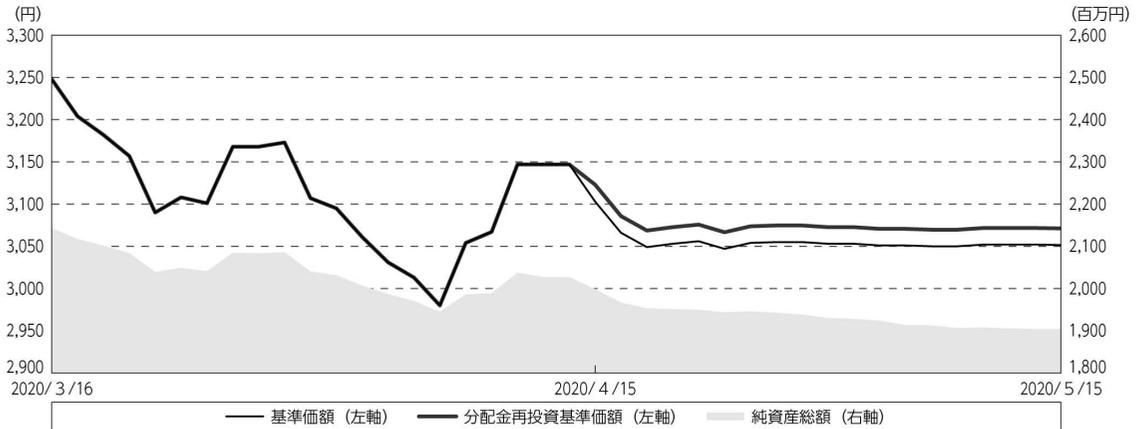
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 投資信託証券組入比率は、「ノムラ・カレンシー・ファンドスーパーナショナル・ボンドークラスA」の組入比率を記載しております。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第 118 期 首 : 3,248円

第119期末 (償還日) : 3,051円53銭 (既払分配金 (税込み) : 20円)

騰 落 率 : $\Delta 5.4\%$ (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2020年3月16日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、第118期期首の3,248円から償還時には3,051.53円 (分配後) となりました。この間、合計20円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は176.47円となりました。

(上昇要因)

- ・保有する債券からの利息収入

(下落要因)

- ・ブラジルリアル、メキシコペソ、南アフリカランドがいずれも対円で下落したこと

○投資環境

当作成期は、投資を行ったブラジルレアル、メキシコペソ、南アフリカランドはいずれも対円で下落しました。

新型コロナウイルスの流行抑制のため各国が人的な移動制限などを実施し、世界的な実体経済の委縮が顕著になりました。景気の急速な悪化が予想される中で、新興国各国に関しては、従来から抱えているファンダメンタルズの特長や課題が再評価されたほか、政策当局や中央銀行が効果的な対策を迅速に打ち出すことができるかという点が注目されました。

ブラジルでは、経済活動を重視したボルソナロ政権の新型コロナウイルス感染症対応に批判が高まる中、より厳格な対策を主張したマンデッタ保健相が解任されました。次いで、国民からの信頼が厚いモロ法務・公安相が大統領の人事介入に反発して辞任し、国難にも関わらず政治混乱が続いていることを背景に通貨は対円で軟調に推移しました。

南アフリカでは、南アフリカ準備銀行（中央銀行）が、利下げに加え国債の買い入れなどの市場安定化策を発表しています。一方で、総額5,000億ランドの景気対策が発表されており、巨額の追加的な財政負担が注目されています。抜本的な構造改革を含めた長期的な経済対策を打ち出すことが困難になりつつあるとの市場の見方が強まり、通貨は対円で軟調に推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村高金利国際機関債投信（毎月分配型）]

<投資信託証券等の組入比率>

〔野村高金利国際機関債投信（毎月分配型）〕は、当作成期を通して資金の流出入に応じて[ノムラ・カレンシー・ファンドースープラナショナル・ボンドークラスA] 受益証券を売買し、概ね高位の組入れを行いました。

[ノムラ・カレンシー・ファンドースープラナショナル・ボンドークラスA]

<ポートフォリオ>

組み入れ通貨の選定

金利水準やファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）等を勘案し、ブラジルレアル、南アフリカランド、メキシコペソの3通貨の組み入れを当作成期中は維持しました。

通貨別配分

当作成期首には、通貨比率の順位をメキシコペソ、ブラジルレアル、南アフリカランドとしました。

・ブラジル

政局不安は熾るものの、他新興国と比較して潤沢な外貨準備高を備えていることから短期的な金融市場の急変に対する緩衝力があると考え、ブラジルレアルの比率を高位で維持しました。

・南アフリカ

ラマポーザ政権の掲げる構造改革の進展が芳しくない中で、新型肺炎による緊急事態下では抜本的な改革を推し進めることがさらに困難になったと判断し、南アフリカランドの比率を低位で維持しました。

・メキシコ

他新興国対比で財政収支や経常収支が安定していることから、緊急事態下における財政・金融両面での政策対応余地が残っていることを評価し、メキシコペソの比率を高位で維持しました。

組み入れ債券と信用格付け配分

当作成期を通して、AAA格の国際機関が発行する債券（国際機関債）を中心とした資産配分としました。またデュレーション（金利感応度）*は、2年以内を維持しました。

*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

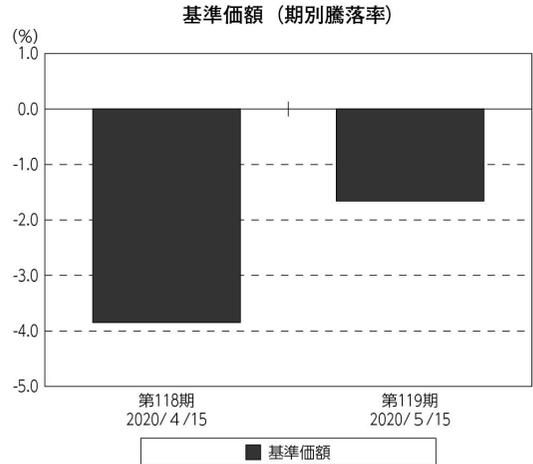
[野村マネー マザーファンド]

当作成期の運用につきましては、残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行い、あわせてコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

新興国通貨建ての国際機関債の値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金は利子配当収入や基準価額水準等を勘案し、一万口当たり第118期20円とさせていただきます。第119期では、償還のため分配金をお支払しておりません。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いました。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第118期
	2020年3月17日～ 2020年4月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.640%
当期の収益	20
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,532

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎設定来の運用経過



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円が償還時に3,051.53円となりました。設定来、一万口当たり計5,650円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は1,298.47円となりました。

（上昇要因）

- ・ 実質的に保有する債券からの金利収入。

（下落要因）

- ・ 投資通貨が投資した期間において、対円で下落したため。

【第1期－第15期】（2010年5月～2011年9月）

米国の景気減速や欧州周縁国における債務問題に対する懸念が高まったことでリスク回避的な動きが強まり、投資通貨が対円で下落しました。

【第16期－第51期】（2011年10月～2014年9月）

日本において第2次安倍内閣が発足し、日本銀行が金融緩和を実施したことで円が主要通貨に対して下落した結果、投資通貨が対円で上昇しました。

【第52期－第69期】（2014年10月～2016年3月）

ウクライナ東部を巡る問題で欧米諸国とロシアとの対立が深まったことや、米国の金融緩和策縮小などにより、慢性的な経常赤字や高いインフレ率など、脆弱なファンダメンタルズ（基礎的諸条件）を抱える新興国からの資金流出が加速しました。また、原油価格が下落したことも資源国通貨の下押し圧力となりました。

【第70期－第99期】（2016年4月～2018年9月）

世界的に緩やかな経済成長と主要先進国の秩序だった金融政策正常化が織り込まれる中、主要新興国通貨は堅調に推移しました。このような環境下で多くの新興国が経済構造の不均衡の是正に取り組む一方、トルコでは慢性的な経常赤字、高進するインフレ率、クーデター未遂事件の発生など地政学的リスク、大衆迎合的な経済政策と過熱傾向にあった景気などが懸念され、トルコリラが対円で下落しました。

【第100期－第119期】（2018年10月～2020年5月）

米中の貿易摩擦問題に端を発する世界的な成長減速懸念の高まりから、主要新興国通貨は軟調に推移しました。その後、米中が第1段階の通商合意に達したことは安心感をもたらしたものの、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大が爆発的に進んだことにより、先進国と比べ構造的に脆弱である新興国において、多くの通貨が対円で下落しました。

当ファンドは、2020年5月15日をもちまして償還となりました。設定以来のご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○第118期中の1万口当たりの費用明細

(2020年3月17日～2020年4月15日)

項 目	第118期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 2	% 0.080	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(1)	(0.023)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(2)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.003)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.000	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	2	0.080	
作成期間の平均基準価額は、3,107円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

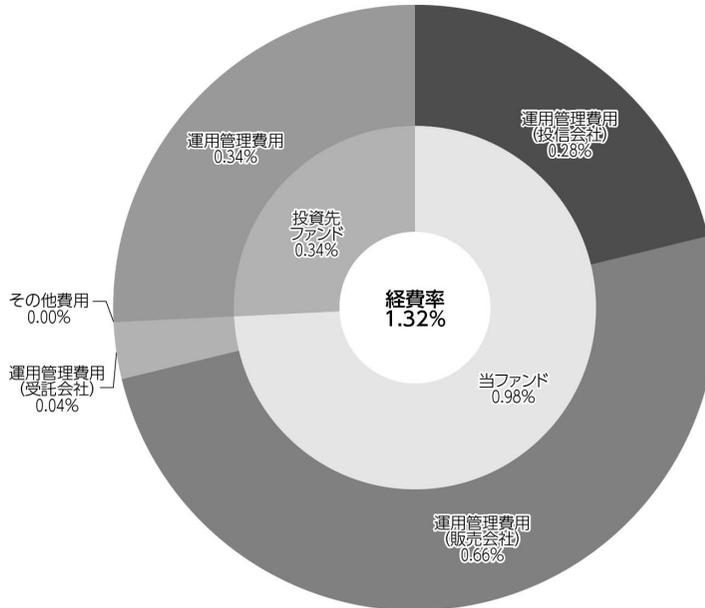
*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.32%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.32
①当ファンドの費用の比率	0.98
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.34

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○第119期中の1万口当たりの費用明細

（2020年4月16日～2020年5月15日）

項 目	第119期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(1)	(0.023)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(2)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.003)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.000	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	2	0.080	
作成期間の平均基準価額は、3,053円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

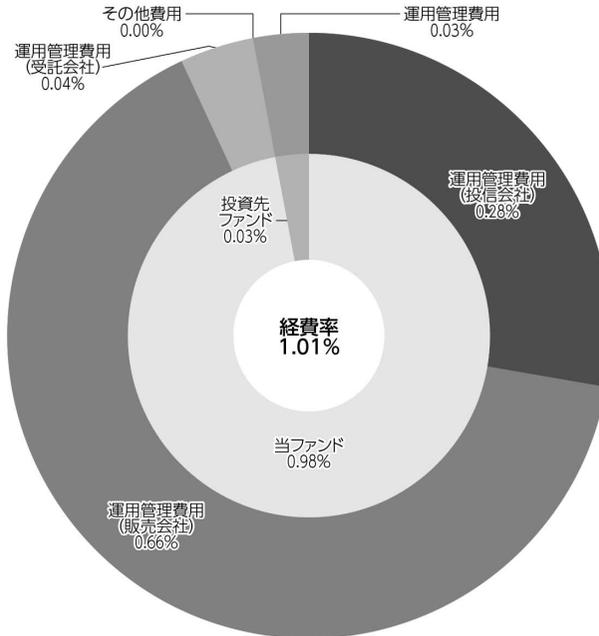
* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.01%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.01
①当ファンドの費用の比率	0.98
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○第118期中の売買及び取引の状況

(2020年3月17日～2020年4月15日)

投資信託証券

銘柄		第118期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・カレンシー・ファンドー スープレナショナル・ボンドークラスA	口 —	千円 —	口 18,780	千円 44,001

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○第119期中の売買及び取引の状況

(2020年4月16日～2020年5月15日)

投資信託証券

銘柄		第119期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・カレンシー・ファンドー スープレナショナル・ボンドークラスA	口 —	千円 —	口 817,499	千円 1,868,708

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第119期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	野村マネー マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 49,354	千円 50,356

*単位未満は切り捨て。

○第118期中の利害関係人との取引状況等

(2020年3月17日～2020年4月15日)

利害関係人との取引状況

<野村高金利国際機関債投信（毎月分配型）>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区 分	第118期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 1,143	百万円 22	% 1.9	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 1.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○第119期中の利害関係人との取引状況等

(2020年4月16日～2020年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年5月15日現在)

2020年5月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第117期末	
		口	数
ノムラ・カレンシー・ファンド・スープレナショナル・ボンドークラスA			口 836,279
合	計		836,279

親投資信託残高

銘柄	第117期末	
	口	数
野村マネー マザーファンド		千口 49,354

*単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年5月15日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 1,909,548	% 100.0
投資信託財産総額	1,909,548	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項目	第118期末	償還時
	2020年4月15日現在	2020年5月15日現在
	円	円
(A) 資産	2,023,495,089	1,909,548,607
コール・ローン等	29,269,352	1,909,548,607
投資信託受益証券(評価額)	1,899,867,676	—
野村マネー マザーファンド(評価額)	50,356,521	—
未収入金	44,001,540	—
(B) 負債	24,912,449	5,248,150
未払収益分配金	12,883,010	—
未払解約金	10,403,225	3,655,115
未払信託報酬	1,622,525	1,584,125
未払利息	12	5,319
その他未払費用	3,677	3,591
(C) 純資産総額(A-B)	1,998,582,640	1,904,300,457
元本	6,441,505,061	6,240,482,428
次期繰越損益金	△4,442,922,421	—
償還差損金	—	△4,336,181,971
(D) 受益権総口数	6,441,505,061口	6,240,482,428口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,103円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	3,051円53銭

(注) 第118期首元本額は6,598,353,301円、第118～119期中追加設定元本額は24,821,179円、第118～119期中一部解約元本額は382,692,052円、1口当たり純資産額は、第118期0.3103円、第119期0.305153円です。

○損益の状況

項	目	第118期	第119期
		2020年3月17日～ 2020年4月15日	2020年4月16日～ 2020年5月15日
		円	円
(A)	配当等収益	24,666,331	△ 35,218
	受取配当金	24,667,620	—
	支払利息	△ 1,289	△ 35,218
(B)	有価証券売買損益	△ 103,465,449	△ 30,282,479
	売買益	3,197,243	335,941
	売買損	△ 106,662,692	△ 30,618,420
(C)	信託報酬等	△ 1,626,202	△ 1,587,716
(D)	当期損益金(A+B+C)	△ 80,425,320	△ 31,905,413
(E)	前期繰越損益金	△3,330,320,116	△3,310,123,395
(F)	追加信託差損益金	△1,019,293,975	△ 994,153,163
	(配当等相当額)	(210,842,290)	(205,771,681)
	(売買損益相当額)	(△1,230,136,265)	(△1,199,924,844)
(G)	計(D+E+F)	△4,430,039,411	—
(H)	収益分配金	△ 12,883,010	—
	次期繰越損益金(G+H)	△4,442,922,421	—
	償還差損金(D+E+F+H)	—	△4,336,181,971
	追加信託差損益金	△1,019,293,975	—
	(配当等相当額)	(210,842,311)	(—)
	(売買損益相当額)	(△1,230,136,286)	(—)
	分配準備積立金	776,404,808	—
	繰越損益金	△4,200,033,254	—

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2020年3月17日～2020年4月15日)は以下の通りです。

項	目	第118期
		2020年3月17日～ 2020年4月15日
a.	配当等収益(経費控除後)	23,050,871円
b.	有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c.	信託約款に定める収益調整金	210,842,311円
d.	信託約款に定める分配準備積立金	766,236,947円
e.	分配対象収益(a+b+c+d)	1,000,130,129円
f.	分配対象収益(1万口当たり)	1,552円
g.	分配金	12,883,010円
h.	分配金(1万口当たり)	20円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年5月27日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年5月15日			資産総額	1,909,548,607円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	5,248,150円	
				純資産総額	1,904,300,457円	
受益権口数	26,534,938,848口	6,240,482,428口	△20,294,456,420口	受益権口数	6,240,482,428口	
元本額	26,534,938,848円	6,240,482,428円	△20,294,456,420円	1万円当たり償還金	3,051円53銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	34,460,439,013円	34,294,165,982円	9,952円	100円	1.0%	
第2期	38,035,156,479	37,057,659,480	9,743	100	1.0	
第3期	41,787,488,863	40,266,628,169	9,636	100	1.0	
第4期	45,961,538,694	45,243,480,160	9,844	100	1.0	
第5期	49,705,095,448	47,591,173,522	9,575	100	1.0	
第6期	54,867,494,018	52,796,446,433	9,623	100	1.0	
第7期	61,045,326,330	57,490,951,522	9,418	100	1.0	
第8期	64,896,418,339	59,250,838,134	9,130	100	1.0	
第9期	67,160,945,529	60,774,701,341	9,049	100	1.0	
第10期	67,694,518,851	64,215,111,883	9,486	100	1.0	
第11期	69,205,354,456	61,460,148,575	8,881	100	1.0	
第12期	69,920,721,497	62,636,787,501	8,958	100	1.0	
第13期	70,358,132,278	60,448,852,608	8,592	100	1.0	
第14期	70,624,102,187	55,716,909,126	7,889	100	1.0	
第15期	69,806,245,358	53,894,850,836	7,721	100	1.0	
第16期	68,034,194,205	49,927,664,953	7,339	100	1.0	
第17期	66,152,169,526	48,412,530,290	7,318	100	1.0	
第18期	64,401,808,212	44,386,448,486	6,892	100	1.0	
第19期	62,877,928,426	43,526,500,006	6,922	100	1.0	
第20期	60,295,622,768	44,276,896,514	7,343	70	0.7	
第21期	56,036,443,301	43,456,914,448	7,755	70	0.7	
第22期	54,737,430,964	40,085,620,257	7,323	70	0.7	
第23期	53,629,551,117	37,339,280,043	6,962	70	0.7	
第24期	52,138,680,391	34,754,008,134	6,666	70	0.7	
第25期	51,053,889,221	34,227,698,595	6,704	70	0.7	
第26期	49,685,466,890	33,423,163,945	6,727	70	0.7	
第27期	48,017,451,831	31,555,315,941	6,572	70	0.7	
第28期	46,917,513,247	30,414,120,319	6,482	70	0.7	
第29期	44,998,463,861	29,265,622,281	6,504	70	0.7	
第30期	43,710,686,479	29,655,659,595	6,785	70	0.7	
第31期	42,879,578,549	30,916,734,873	7,210	70	0.7	
第32期	42,708,576,932	32,340,390,850	7,572	40	0.4	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第33期	38,296,536,237円	29,077,214,218円	7,593円	40円	0.4%
第34期	35,513,236,558	28,105,564,746	7,914	40	0.4
第35期	33,006,885,042	26,225,782,444	7,946	40	0.4
第36期	30,930,056,151	21,624,305,004	6,991	40	0.4
第37期	30,299,916,704	20,890,472,195	6,895	40	0.4
第38期	29,653,875,260	20,175,975,250	6,804	40	0.4
第39期	28,986,901,593	19,784,546,017	6,825	40	0.4
第40期	28,519,836,983	19,703,839,777	6,909	40	0.4
第41期	27,363,296,264	18,282,521,436	6,681	40	0.4
第42期	25,986,341,553	17,903,349,800	6,890	40	0.4
第43期	25,118,767,500	16,539,213,649	6,584	40	0.4
第44期	23,813,762,292	15,235,165,233	6,398	40	0.4
第45期	23,106,606,643	14,762,663,509	6,389	40	0.4
第46期	22,208,358,249	14,884,315,893	6,702	40	0.4
第47期	21,662,746,743	14,900,145,210	6,878	40	0.4
第48期	20,949,484,269	14,049,355,148	6,706	40	0.4
第49期	20,336,851,975	13,621,399,285	6,698	40	0.4
第50期	19,469,816,844	12,998,593,833	6,676	40	0.4
第51期	18,814,672,790	12,824,675,840	6,816	40	0.4
第52期	18,217,411,619	12,121,851,526	6,654	40	0.4
第53期	17,289,889,347	12,122,756,495	7,011	40	0.4
第54期	16,397,183,583	11,431,157,650	6,971	40	0.4
第55期	15,883,900,931	10,946,096,232	6,891	40	0.4
第56期	15,437,149,285	10,263,109,311	6,648	40	0.4
第57期	14,986,631,531	9,433,374,328	6,295	40	0.4
第58期	14,596,591,888	9,074,094,316	6,217	40	0.4
第59期	14,376,126,931	9,034,204,079	6,284	40	0.4
第60期	14,046,883,158	8,840,612,242	6,294	40	0.4
第61期	13,789,851,147	8,720,719,112	6,324	40	0.4
第62期	13,560,938,348	8,073,686,770	5,954	40	0.4
第63期	13,357,215,600	7,118,355,077	5,329	40	0.4
第64期	13,243,283,060	7,160,774,577	5,407	40	0.4
第65期	12,990,639,724	7,144,532,186	5,500	40	0.4
第66期	12,766,467,857	6,676,508,422	5,230	40	0.4
第67期	12,571,125,780	6,080,729,489	4,837	40	0.4
第68期	12,460,812,415	5,969,311,303	4,790	40	0.4
第69期	12,367,486,326	6,316,248,195	5,107	40	0.4
第70期	12,265,461,207	6,187,698,365	5,045	40	0.4
第71期	12,183,678,936	6,034,170,815	4,953	40	0.4
第72期	12,036,853,038	5,785,396,402	4,806	40	0.4
第73期	11,944,314,986	5,990,860,619	5,016	40	0.4

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第74期	11,837,550,205円	5,908,635,104円	4,991円	40円	0.4%
第75期	11,667,960,933	5,608,170,103	4,806	40	0.4
第76期	11,584,407,390	5,659,650,976	4,886	40	0.4
第77期	11,411,456,263	5,471,163,176	4,794	40	0.4
第78期	11,263,895,278	5,774,978,092	5,127	40	0.4
第79期	11,161,442,332	5,680,805,869	5,090	30	0.3
第80期	10,944,789,434	5,687,359,839	5,196	30	0.3
第81期	10,733,193,875	5,577,619,270	5,197	30	0.3
第82期	10,646,212,044	5,286,456,368	4,966	30	0.3
第83期	10,580,890,716	5,507,756,288	5,205	30	0.3
第84期	10,484,318,968	5,333,272,779	5,087	30	0.3
第85期	10,402,428,913	5,414,862,797	5,205	30	0.3
第86期	10,259,194,825	5,198,573,068	5,067	30	0.3
第87期	10,087,671,206	5,246,098,831	5,201	30	0.3
第88期	9,974,407,379	5,074,233,181	5,087	30	0.3
第89期	9,829,099,610	4,803,623,391	4,887	30	0.3
第90期	9,687,636,156	4,790,363,291	4,945	30	0.3
第91期	9,527,885,778	4,878,497,184	5,120	30	0.3
第92期	9,431,698,674	4,679,371,403	4,961	30	0.3
第93期	9,168,308,613	4,518,443,784	4,928	30	0.3
第94期	9,063,938,716	4,414,428,512	4,870	30	0.3
第95期	9,027,683,512	4,208,427,052	4,662	30	0.3
第96期	8,886,717,706	3,923,948,853	4,416	30	0.3
第97期	8,788,156,829	3,982,425,973	4,532	30	0.3
第98期	8,712,097,583	3,555,581,127	4,081	30	0.3
第99期	8,656,357,270	3,404,457,905	3,933	30	0.3
第100期	8,601,124,493	3,513,720,427	4,085	30	0.3
第101期	8,459,512,997	3,395,822,168	4,014	30	0.3
第102期	8,224,002,748	3,284,859,561	3,994	20	0.2
第103期	8,165,562,955	3,290,092,071	4,029	20	0.2
第104期	8,077,153,498	3,279,359,113	4,060	20	0.2
第105期	7,999,693,152	3,238,084,054	4,048	20	0.2
第106期	7,919,007,851	3,253,639,379	4,109	20	0.2
第107期	7,838,051,807	3,097,327,949	3,952	20	0.2
第108期	7,689,497,413	2,992,842,235	3,892	20	0.2
第109期	7,589,779,394	3,055,990,463	4,026	20	0.2
第110期	7,480,751,232	2,814,042,158	3,762	20	0.2
第111期	7,341,320,886	2,820,491,490	3,842	20	0.2
第112期	7,168,150,721	2,720,487,589	3,795	20	0.2
第113期	7,040,256,517	2,675,654,705	3,801	20	0.2
第114期	6,926,706,926	2,713,545,428	3,918	20	0.2

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第115期	6,829,400,673円	2,669,709,911円	3,909円	20円	0.2%
第116期	6,687,467,436	2,577,342,327	3,854	20	0.2
第117期	6,598,353,301	2,142,863,430	3,248	20	0.2
第118期	6,441,505,061	1,998,582,640	3,103	20	0.2

○分配金のお知らせ

第118期	
1 万口当たり分配金（税込み）	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○償還金のお知らせ

償 還 時	
1 万口当たり償還金（税込み）	3,051円53銭

○お知らせ

該当事項はございません。